右大臣從二位兼行皇太子傳中衛大將臣藤原朝臣繼繩等奉

廢帝

廢帝。 。天平勝寶八歲。皇太子道祖王。諒闇之中。心不」在」感。九歲三月廿九日辛丑。 納言從三位紀朝臣麻路。多治比眞人廣足。攝津大夫從三位文屋眞人智努等。定三策 野天皇。皇太后与二右大臣從二位藤原朝臣豊成。大納言從二位藤原朝臣仲麻呂。中 名曰:「山背。上総守從五位上老之女也。帝受」禪之日。授:正三位。後尊曰:大夫人ハラート 諱大炊王。天渟中原瀛眞人天皇之孫。一品舍人親王之第七子 也。母當麻氏。 ハ /

食 宣。掛 畏 現 神 坐倭 根子天 皇 我皇 此天 日嗣高御座之業乎拙 劣メサヘトノル カケマクモカシコキアキツヅカヅニマスヤマトテ コ スメラジコトワガオホキジコノアマッピ ツギタカご クラノ ワザ ツタナクラギナキ 天皇詔旨(良麻止宣)・・・・勃・・・親王諸・・王諸臣百(官・人等天)下(公)民)衆・聞スメラガオホピコト 奉음自止所念行氏奈母日嗣止定賜弊流皇太子尓授賜の止宣・天皇御命・衆・聞マシル オササホシメシ ピッギサタメタマ ミ゚コ サシケタマハ ノリタマフ スメラカオホホミコヒワサロロロロロサロサコシ 尓不得定省波除情母日夜不安。是以此位避氐問乃人尓在氐之如 理婆々尓波仕 +シット<マッットキ アサロンロ ﺳルヒルヤススッスス コンッルサコワクッ#サウ マチヒマ ヒヒ アワ ロトワリクスサトノ シット< 坐波荷重力弱。之氐不堪負荷。加以掛、畏、除婆々皇太后朝、の母人子之理>レヒ ニ オサモクチカラロワク ササテヘタマハズシカノルエトラススカケマクサカシロサアカハ、スホルルオヤンルカヒ ヒトノロノ ロトワコ 扶奉事尓依氐之此座 平 安御座 氐天下者所知物尓在良自止奈母隨神所念行タҳҳӄマッルコヒ ョッ コークッサニハタヒコケクヤスクオホマシマシ アメノシタバシロシメスモノ アル 衆聞食。宣。加久聞看來天日嗣高御座乃業波天坐神地坐祇乃相字豆奈比奉相。 積坐皇 親神魯弃神魯美命 吾孫 知食 國天 下止事依奉 乃任 尓遠皇 祖御世ッマリマススメラガムツカムロギ カムロ ミノミコトノアガミマノシラサムラスクニアメノシタ コトヨサシマッツ マニマ トホスメロギノミ ヨラ 天皇詔旨良麻止詔 勃 乎親王諸 王諸臣百官 人芋衆 聞食 宣。高天原 神スメラガオホッコト ノリタマフ大ジコト ミコタチオホキジタチオジタチモ、ノツカサノヒトタチモロモロキコシメサヘトノル タカマノハラニカム 天平寶字二年八月庚子朔。高野天皇禪二位於皇太子。 (ˈଝ̪) 立爲二皇太子。 時年廿五。 然皇 止坐氏天 下 政 ・ 平聞 看事者勞 ・ 岐重 卒事尓在家利。年長久日多久此座サースメラ マシ・アメノシタノマツリゴト・キコシメスコトハ イトホシ・イカシ・コト・アリ 部日。現神 御宇

豊成。 - 聖以二無名 女。 天。出」震登」乾。 |上臺中臺尊號。 无位粟田朝臣諸姉。藤原朝臣影並從五位下。外大初位上黃文連眞白女。上道臣廣羽 正三位。无位奈貴女王從四位下。无位伊刀女王。垂水女王。正六位上內眞人絲井。 忌部首黑麿並外從五位下。』又授二正四位上河內女王從三位。正五位上當麻眞人山背 位上山邊縣主男笠。完人朝臣倭麻呂。辛小床。大和宿祢斐大麻呂。宇自賀臣山道。 野朝臣廣言。正六位下藤原朝臣久湏麻呂。從六位上石川朝臣廣成並從五位下。正六 中臣朝臣毛人。縣犬養宿祢吉男。紀朝臣牛養。大伴宿祢東人。藤原朝臣楓麻呂。大 菅生朝臣嶋足。 五位下粟田朝臣奈世麻呂正五位上。從五位下阿倍朝臣子嶋。紀朝臣伊保。石川朝臣 藤原朝臣巨勢麻呂。 佐伯宿祢毛人並從四位上。 正五位上藤原朝臣御楯從四位下。 正 位。正四位下諱【平城宮御宇高紹天皇】正四位上。无位菅生王從五位下。從四位下位。正四位下諱【平城宮御宇高紹天皇】正四位上。无位菅生王從五位下。從四位下 宣。』授「從三位石川朝臣年足正三位。正四位上船王。他田王。氷上眞人鹽燒並從三人 國兵士鎭兵傳驛戶等今年田租兒賜久止宣 人等冠 位 上賜比治 賜夫。百 官 職事 已 上及 太神 宮平始 氐諸 社 なとよい カンプログラボアゲタマ アサメタマ ツカサジカサノシキジョリカミツカタオョビオホミカリアノミャ ハジメ ヤシロヤシロノア 勃 衆間食。官。辞別氐宣、久。仕奉人等中尓自何仕奉狀隨、氐大川口上別中口中口や「コシメサイトノル、「コトワケ・ノリボス・・ソカイマジルレトンドファシッカ ションカイマジルサマニシタマレ 無謟欺之心 以 忠 赤 之誠食國天 下之政 ・ 者衆・助 仕 奉 止宣ヘッラヒアサムクゴヘロナクマメニアカサヤマコヒワサモテワスクニアメノシタノ マッリゴヒワトサロサロタスケッカヘマッレ ノリタマフ 之此之仰賜比授賜夫食國天下之政 者平 久安久仕奉 倍之止奈母所念行湏。是以コノ オホセタマ サジケタマ ヲスクニアメノシタノ マッリゴトハ タヒラケ ヤス ツカヘマツル 坐宣 久。朕雖 拙 弱。 親王 始 氐王 臣等乃相穴奈比奉利相扶 奉 牟事 依氐マセノリタマハ アハツタナクラギナクアレドモ バコタチラハジメ オホキビタチオビタチ アヒアナ マッ アヒタスケマツラ コナニョリ 賢 人乃能臣乎得氏之天 下乎婆平 久安久治 物尓在良之止奈母聞 行道。故是 以大命,カシコキヒト ヨキオミ エー・アメノシター・タヒラケ・ヤス ョサムルモノ・アル 不知尓恐美坐久止宣 天皇 勃 衆 聞食 宣。然皇 坐氐天 下治 賜 ヲシ ゥ ゚ カシコ マサ ゚ ゚ ノリタマフスメッカ トル「コヒワサロサロサロサコシメサイトノル サテスメゥトマシ アメノシタワサナメタマフサ 藤原朝臣眞光。當麻眞人淨成並從五位上。外從五位上文忌寸馬養。正六位下 佐伯宿祢御方。 其百官表曰。 乘→時首 出。之謂→聖。天以二不言「爲」徳。非→言無□以暢□ 其神→シテ ニ トシテ ワ ヲ ワ ト ハ テ ヲ レヒモ ト レハ ニ シ テ ルロヒ ノ ヲ 臣仲麻呂等言。 笠朝臣眞足。穗積朝臣小東人。 臣聞。 星廻日薄。縣象著明。之謂と 天^{スメ}皇ヵ 阿倍朝臣意宇麻呂。 新**衆間食** 氏 | | | | 天^{スメラガ}

樂推。 |後葉|而恒新。然則表」徳稱」 功。莫」不」 由|於名號。伏惟。皇帝陛下乃聖繼| ロー・+ | ラベ シ ッ ストロヒスッ シ トルロヒッ = | シャル= 二**震幄。寶**籙呈5祥。蟲彫1.藤枝。禎文告5德。遂使1.百神**恊賛。天平之化不5窮。** 』皇太后叡徳上昇。 善穆二儷天之位。深仁下濟。爰昭二法地之猷。 日月於」是貞明。 化侔:應供。道双二至眞。發二揮神化之一一靑。仰二揚、陶甄之鎔範。正慮獨斷。搜三離上下之。 ニュー ユー・ディー 藻文。薦二聖壽之遐社。寶字結象。開二皇基之永昌。皇太后遊二心五乘。棲三襟八正。 >聖。括二六合二而承基。乃神襲>神。環三四溟二而光宅。期二政道於刑措。駈三懷生於仁,, , , , | 而曲成。。獨標二十号之尊。式崇三四大之極。故能徽猷歷三前古」以不之朽。 サニュニー アライダー ノー ヨーモント ブー・フーラー ニゥーハ テーラ 大覆載。以」之顯」功。日月貞明照臨。由」其甄」用。ニュステッスラー、ニュステニニスラ 墾踊躍之甚。謹詣「朝堂。奉」表以聞。」僧綱表曰。 謹據: 典策。敢上: 尊號。伏乞。奉、稱: 上臺寶字稱德孝謙皇帝。奉、稱: 中臺天平應,, まままかり ション・ライン **軋坤以√之交泰。** 承ム顔。因心墾至。故有ト九服宅ム心。咸荷「望雲之慶。萬方傾ム首。倶承サ就日之輝、デセッ゚ニル ニリ デッ゚クピプッ゚ 萬方傾ム首。倶承サスドグロ 體」道。非与名安可与詮言其用。冬穴夏巢之世。猶昧言典章。雲官火紀之君。方崇言徽《スンド》 ニー・スペニッケンス・ノッ 一眞之妙覺。大慈至深。建二藥院,而普濟。弘願潛運。設,悲田,而廣救。是以煙浮 允文允武。諒無「得而稱」 焉。暨||| 乎國絕「皇嗣。人懷「彼此。降」天尊於人願。 沙門菩提等言。 至於混二群有二而饒盆。 菩提聞。 皇帝陛下。 撫 漢 文 物 ヲ 妙迹流 乾坤高 瑞 登

意難」違。俯從「衆願」、敬膺「典礼」号曰「寶字稱德孝謙皇帝」、又見下上「皇太后」之、とう、まま、これ、これ、これ、これ、「何當」休名」。而上天降」、祐。帳字開」平。厚地薦」、祥。 螫文表」德。竊惟「此事。天 スタン・コーシャー・シェット・リー 。欲」學:戒律:者。皆属令」習。」又勃曰。 マスルバント ヲ ハ マンテメヨハ アーシテク ニー・デーニ ニー ニシュギモュア ニッ号曰:大和上。恭敬供養。政事躁煩。不:敢勞レ老。宜」停;僧綱之任。集:諸寺僧尼シテテ ト 移近二一國。」其大僧都鑒眞和上。戒行轉潔。白頭不變。遠涉二滄波。歸三我聖朝。シテラス・ヲレン 曆年生。天文生。陰陽生。年廿五已上授二位一階。其依5犯擯出。僧等戒律無5闕。 預:神宮常祀。不以闕:供奉:久年。宜::兩氏六位已下加:位一級。其大學生。醫針生。 負未納悉免。』天下諸國隱「於山林」淸行逸士十年已上。皆令「得度。其中臣忌部。元ハクセ 之澤ダ其天下見禁囚徒。 罪無「輕重「咸從「放免。 其依「先格。 放「却本土。 无」故不」、。 すく こうき こうきょう ニッシャル 應眞仁正皇太后。受二此推ら新之号。何无二洗」舊之令。宜上改二百官之名。載施中寬大尊号』感喜交、懷、日興忘」倦。(任二公卿之所 戸表。從二耆緇之所 戸乞。策曰二天平尊号』,咸喜《二十二十二十二十二十二十二 之徒。悉還二本司。又自二天平寶字元年一已前監臨自盜。盜上所二監臨。及官物欠 内相於」國。功勳已高。 然 猶報効未 言所。無い

癸 夘。 丙午。増二宮人職員。事在二別式。 野外從五位下。 辛丑。外從五位下僧延慶。以三形異二於俗,辞三其爵位。 劫不√收。」授□外從五位下山口忌寸佐美麻呂從五位下。正六位上茨田宿祢牧 以二從五位下笠朝臣眞足「爲三伊勢介」。正五位下大伴宿祢犬養爲三右衛士督。 部 許」之。其位禄位田者

發|洪誓|奉\造|廬舎那金銅大像| 若有| 朕時不 | 得| 造了。 願於| 來世| 改>身猶 勃 日。子尊:|其 考。礼家所、稱。策書:|鴻名。古人所、貴。 **昔**。 者。 先 帝 敬_尹

・謀り危ニューを △今以後。 闰→奉→稱□岡宮御宇天皇。 朕**意」焉。」**又 勅。 ロ 追上に尊号。策利に勝寶感神聖武皇帝。謚利に天璽國押開豊櫻彦尊。欲と使と傳に休まります。 日並知皇子命。天下未」稱「天皇」追「崇善尊号」古今恒典。

乙夘。遣ト使大ト・後、天下諸國。欲ト行・一大甞・故也。+ド シデッ セッム シ エ スルカ パント ッ ナッ

念。スルトキハ 始置二新羅郡二焉 癸亥。歸化新羅僧卅二人。尼二人。男十九人。女廿一人。移言武藏國閑地。於5是。 太神宮。及天下諸國神社等。遣与使奉,幣。以三皇太子卽位一故也。 位下河內王。 散位從八位下中臣朝臣池守。 大初位上忌部宿祢人成等。 奉二幣帛於同 之厄。寒温調→氣。悉免+疾疫之灾。普告|遐迩。知|除意|焉 誦。得「福德聚」不」可「思量。是以。天子念。則兵革災害不」入「國裏。庶人スト、テルコよずよくりかず、ストッティストも、 有:水旱疾疫之災。如聞。摩訶般若若波羅密多者。是諸佛之母也。四句偈等受持讀。 風雨隨ム時。咸無ェ水旱ムザ こっぱん

可二嘉賞。其伊尹有莘之勝臣。一佐二成湯。遂荷二阿衡之号。呂尙渭濱之遺老。」。 甲子。以:紫微內相藤原朝臣仲麻呂:任:大保。 新日。褒z善懲z惡。聖主格言。賞 人。平二章 其勞。良

信 。兵部省。惣□掌武官考賜。故改爲□武部省。刑部省。窮鞫定□罪。要湏□用□義。 左右虎賁衛。 衛門府。禁「衛諸門。監「察出入。故改爲」司門衛。左右衛士府。學「諸國勇士。分 尉。少將爲二從四位上官。曰二驍騎將軍。員外「將」少將爲二正五位下官。曰二次將。」, 鎭國之衛。但此爲」先。故改爲|「鎭國衛」。官重位卑。故大將爲||正三位官。改曰||大 爲二內史局。陰陽寮。陰陽曆數。國家所之重。記二此大事。故改爲二大史局。中衛府。ストンストスト 故改爲言義部省。大藏省。出言納 客。誠應ム付ム礼。故改爲「礼部省。民部省施「政於民。惟仁爲ム貴。故改爲「仁部省ニッ プッ゚゚゚ * ゚゚ * ゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚゚゚ * ゚ * ゚ * ゚゚ * 邦國。如言天施ト徳生言育、萬物。故改爲言乾政官。太政大臣曰言大師。左大臣曰言大事。 シェンチョ スピカー ヨーステス 四位下中務卿藤原朝臣眞楯等。奉ゝ、勅改□易官号。太政官物□持綱紀。掌ゝ治□四位下中務卿藤原朝臣眞楯等。奉ゝ、勅改□易官号。太政官物□持綱紀。掌ゝ治ニュニよ 侍從下総守巨勢朝臣開麻呂。參議紫微大弼正四位下兼左大弁紀朝臣飯麻呂。參議正 祇伯石川朝臣年足。參議從三位出雲守文室眞人智努。參議從三位紫微大弼兼兵部卿 家印。」是日。大保從二位兼中衛大將藤原惠美朝臣押勝。正三位中納言兼式部卿神 皇室。君歴二十帝。年殆一百。朝廷無事。海內淸平者、哉。因」此論」之。准」古事。 且弼□文王。終得□營丘之封。况自□乃祖近江大津宮内大臣□已來。世有□明德。 翼□輔ッケデューニュラーノー ヨートリー 、汎惠之美。莫ン美朮於斯。自ン今以後。冝朮姓中加朮惠美二字。禁ン暴勝ン强。 財物。應5有1節制。故改爲1節部省。宮內省。 新語。**必可」有**」 内裏。 故改 二

丙 寅。 二氏者蒙、連姓、訖。唯秋主等未、霑、改姓。 請改、 史字。 於、是賜、姓津連。 外從五位下津史秋主等卅四人言。船。葛井。津。本是一祖。別爲二三氏。其

二大宰府,隨,事處分。

後放還。「 者N 領スルコト 也。 國司。 例行ゝ之。」常陸國鹿嶋神奴二百十八人便爲ニ神戶。 乖||道理|| 謹案| 選叙令|云。凡職事官。患經||百廿日| 不」愈者解」官者。准」是而論。 サーダ ニ テ スメニ ッ ク ソ ジ ニ スメニ 不」動二受領。得替官人規延二歳月。遂使二踰」年隔」考。還到居」官。於」事商量。甚以事。。 リテュー・テー・スルニタ 丁丑。先」是。 原、情可、責。罪在「新人」、准、律。以"故、 就中。 新舊兩人。並皆有」罪。若」此之輩。同合「解官」但實无」欠負。拘」令解」官 者。准〉法是同罪也。何善者。職制律云。凡有ゝ所□請求。主司許者与同注ハニスピニン・サット・ナンス 向≥京期限。 欠二負官倉。留連不以付者。論以實是罪人也。知以情許容。限內无以 國司交替。未2有1程期。仍今1明法博士、論定。明法曹司言。遷任。 スピュトタラ 依二倉庫令。倉藏及文案孔目。專當官人交替之日。並相分付。然 入 ニッラ マッラ 人罪,論者。自,茲以後。爲,

己夘。右京人正六位上辛男床等一十六人賜三姓廣田連。

陟<mark>、</mark> 迎り新之費。。其毎り至二三年。遣三巡察(使。推二檢政)亦。慰二問、民憂。待ら滿三兩廻。 有Δ成。夫以二大聖之德。猶須二三年。而况中人乎。古者。三載考Δ績。三考 聖ン スワト レ テスヲ ノ ヲ ホマシ ヲ モャ ヲヤ ハ ニシ ヲ エシト 冬十月甲子。 正開國公揚承慶已下廿三人。隨二田守|來朝。 便於|越前國|安置。 丁亥。小野朝臣田守等至5自1渤海。々々大使輔國大將軍兼將軍木底州刺史兼兵署少大 所言以表」善簡」惡盡;臣力,者也。自」今以後。「耳以,六歲,爲」限。 始頒越前。 粉ス 如聞。吏者民之本也。數遷易。則民不以安以居。久積習。 越中。佐渡。出雲。石見。伊豫等六國飛驛鈴。國二一口。 省中送し故っ

移二易貪俗。悉變二清風。黎元息」肩。

倉廩有42實。普告1週変

朕意:焉。」又 勃。諸國史生遷易。依ら格待ら滿;六年;者。望人旣多。任所『ヵ』

良上少。 便即占着。又浮宕之徒贯爲:棚戶。 由」此。或有上至|於白頭|不」得|一任。空歸|故鄕|潜抱。 怨歎。自」今以, ニュン ルマト ニショ ・ ・ ニュニュモラ ・ ラ

不以著:.姓字。望隨:.國号。蒙:.賜 姓字。賜:.姓賀羅 **吾志寺言。子人等六世祖父乎留和欺知。自「賀羅國「慕」化來朝。當時未」練「風俗。** 呂從五位下。其餘六十六人各有ゝ差。」美濃國席田郡大領外正七位上子人。中衛无位 丁夘。授_遣渤海大使從五位下小野朝臣田守從五位上。副使正六位下高橋朝臣老麻<mark>共</mark> ~ 造り

人布綿,有,差。其明經。文章。明法。音。等。醫。針。陰陽。天文。曆。 甲午。饗三內外諸司主典已上於朝堂。賜三主典已上番上。及學生等六千六百七十餘業 工巧。打射等五十七人賜二絲人十約。文人上与詩者。更益二十約。

作ニ靈武郡。其宅爲ニ潛龍宮。年号三聖武。留二其子安卿緒。知二、范陽郡事。自將ニ精ス 從五位下上毛野公廣濱從五位上。丹波守外從五位下大藏忌寸麻呂從五位下。 並就「功役。」毀「從四位下矢代女王位記。以下被」幸「先帝」而改」」志也。

澗_{ヲシァ} ||于劔南|。七月甲子。皇太子璵卽||皇帝位于靈武郡都督府|。改」元爲||至德元載|。己|| 寶十五載。 禄山遣二將軍孫孝哲等。帥二二万騎「攻二潼津關。哥舒翰壞三潼津岸。 以墜 兵廿餘万騎。啓5行南往。十二月。直入1洛陽。署1置百官。天子遣1安西節度使哥兵廿餘万騎。啓5行南往。十二月。直入1洛陽。署1置百官。天子遣1安西節度使哥 將二卅万衆。守三潼津關。使上三大將軍封常清。將二十五万衆。別圍中洛陽。天下,,,,之,,,

財験 丙 寅。 壬戌。 癸丑。左京人廣野應賜二姓池上眞人。 」謀上策。及應5係雜事。一々具錄 報來。 猶毒。何况人乎。其府帥船王。及大貳吉脩朝臣眞脩。倶是碩學。名顯二當代。簡 まっぱ カーマッヤ 違」天起」逆。 ||太上天皇于蜀。居|| 于別宮。弥滅|| 賊徒。故遣||下臣||來告|| 命矣。渤海王爲||其 載四月。王玄志遣上,將軍王進義。 ** 以二式部散位四百人。蔭子位子留之省資人共二百人。兵部散位二百人。爲二定 渤海使揚承慶等入京。 渤海疑点其有に 事必不以利。疑是不以能以計以西。還更掠二、於海東。古人曰。蜂薑ジャラッグ、レシテハ、ルコトラ、テニメンコトラ、ラ、古人曰。蜂薑 異心。且留 未込歸。 來聘:|渤海|。且通|。國故|曰。天子歸|:于西京。迎 十二月丙午。 徐歸道果 鴆三劉正 儲備無より悔るこ

續日本紀卷第廿一